

| | | | |
|-----|---------------|-----|-------|
| 団体名 | 東学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 佐藤 賢一 |
|-----|---------------|-----|-------|

(問合せ先) 084-925-4264 (東公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 子ども広場 (7～8月 東公民館・三吉コミュニティセンター 4回 55人)
- (2) 盆踊り大会 (8月4日 東小学校グラウンド 1,000人 東学区音頭など)
- (3) 平和コンサート (8月25日 東小学校体育館 124人)
- (4) グラウンドゴルフ大会 (8月25日 東小学校グラウンド 54人)
- (5) 敬老会 (9月17日 東小学校体育館 140人)
- (6) 東学区民大運動会 (10月14日 東小学校グラウンド 2,200人)
- (7) 文化祭 (11月17～18日 東小学校体育館・グラウンド 1,000人)
- (8) 自主防災活動 (避難訓練 11月25日 東小学校体育館 353人)
(研修会 2月17日 東小学校体育館 152人)
- (9) とんど祭り(とんどの展示 12月22日～1月6日 福山城天守閣前広場・市役所)
(練り歩き・火祭り 1月14日 中央公園～商店街～東小 800人)
- (10) 防犯活動 (通年 各町内会)
- (11) 福祉事業 (通年 各町内会)
- (12) 地域おこし事業 (通年 各町内会)
- (13) コミュニティ育成事業 (通年 各町内会)
- (14) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 各町内会)



平和コンサート



避難訓練



とんど祭り

成果

盆踊り大会、文化祭、とんど祭り、自主防災訓練など、学区を挙げての事業・活動にあたって、準備から、実施、片付けに多くの学区民の参加を得て、盛大に行うことができた。これは、学区民の絆と団結力の強さ、自分たちのまちづくりへの意欲があつてこそできるものです。

課題

町内会加入率の低下に見られるように、地域の連帯感が弱まりつつある今日、こうした様々な活動やイベントに、より多くの学区民、特に、若年層の参加を促していく必要がある。

東学区

築城400年に向けて、福山城公園の清掃活動

2019年の福山入封400年、2022年の福山城築城400年に向けて、福山市のシンボルである福山城公園をきれいにするため、全市一斉清掃の日、6月と10月の2回、東学区から多くの学区民が参加して、清掃活動を行い、観光客等、福山城を訪れる人々をきれいな環境の中で迎えることができた。



清掃活動に出発



拾ったごみの分別回収

【地域まちづくり計画推進事業】

緊急連絡情報セットの配布・作成

自宅で具合が悪くなって、救急車等呼んだ場合に、救急隊員等に必要な情報を提供するため、「緊急連絡情報シート」と「保管ケース」を、東学区内の町内会未加入世帯を含め、約3,000世帯に配付して、シートを作成し、冷蔵庫内に保管しておく取組を行った。



緊急連絡情報シートと保管ケース

| | | | |
|-----|---------------|-----|-------|
| 団体名 | 西学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 徳山 威雄 |
|-----|---------------|-----|-------|

(問合せ先) 084-925-0442 (西公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 三世代交流グラウンドゴルフ大会 (5月20日 芦田川 GG 場 75人)
- (2) ユニカールの普及
 - ・ユニカール大会 (2月3日 西小学校体育館 62人)
 - ・ユニカール同好会 (年間月2回 西公民館)
- (3) 講演会『食について・給食体験』 (10月10日 西小学校ランチルーム 25人)
- (4) 第40回西学区ハイキング 市内文化財『明王院』 (11月4日 明王院 59人)
- (5) ラジオ体操の普及 (年間 西公民館ほか)
- (6) 環境整備活動
 - ・全市一斉清掃 (6月3日・10月28日 芦田川 318人)
 - ・西公民館清掃 (3月16日 西公民館 9人)
 - ・ばら挿し木講習会 (6月26日 西公民館 12人)
 - ・ばら剪定講習会 (8月31日 西公民館 8人)
 - ・使用済み食用油などの回収(廃油1,150ℓ/割り箸116kg/牛乳パック650kg)
 - ・環境学習『足元を知ろう』 (9月25日 西公民館 27人)
- (7) 環境関連施設見学 (6月19日 汚泥処理センター・イーアールジャパン 33人)
- (8) 安心安全なまちづくり
 - ・通学路の安全確保・児童の見守り活動 (年間 通学路 ボランティア121人)
 - ・学区行事の安全確保 (年間 各行事会場)
 - ・西小学校遊具ペンキ塗り (10月27日 西小学校校庭 22人)
 - ・登下校見守りボランティア交流会 (6月26日 西公民館 54人)
- (9) 交通安全教室『学区内の危険箇所を歩く』 (9月8日 学区内危険箇所 78人)
- (10) 第43回西学区盆踊り大会 (8月5日 西小学校校庭 約1,500人)
- (11) 第39回西学区新年互礼会 (1月1日 西公民館 78人)
- (12) まちづくりシアター『聲の形』上映会 (10月20日 西小学校体育館 180人)
- (13) 現地学習『ホロコースト記念館』 (8月25日 ホロコースト記念館 30人)
- (14) 学区の歴史勉強会
 - ・西学区の知っとる検定 (11月11日 西小学校体育館 68人)
 - (1月24日 西小学校 6年生75人)
 - ・福山築城隊『ペーパークラフトで城づくりの会』 (年間月1回 西公民館)
- (15) 広報活動(HP/メール配信)
 - ・HP/メール配信設定の更新 ・各事業活動報告HP掲載(年間)
- (16) スキルアップ
 - ・講習会『SNSの利便性と注意点』 (2月15日 西公民館 14人)
 - ・パソコンサークル (年間週1回 西公民館)
- (17) 第23回西学区ふれあい大バザー(11月11日 西小学校校庭ほか約4,000人)
- (18) とんど祭り (1月12日 西小学校校庭 250人)

- (19) ハザードマップ活用研修会 (5月12日 西公民館 75人)
- (20) 水害想定図上訓練 (11月25日 全市防災訓練日 西公民館 24人)
防災訓練 (11月25日 西小体育館 220人)
- (21) 災害現場の視察 (6月3日 学区内災害現場 57人)
- (22) 防災資機材の整備(防災資機材整備)
- (23) コミュニティ育成事業(16町内会) (24) まちづくり推進委員会運営事業(年間)
- (25) 地域まちづくり計画に基づく事業(年間) (26) 広報紙の発行(年間)



災害現場の視察 (佐波, 神島)



学内の危険箇所を児童と歩く

成 果

西学区まちづくり計画の作成に伴い、西学区アンケート結果を参考に、各部会（健康づくり、環境、安全、文化、総務、情報ほか）で事業内容を検討・実行した。年度末には、事業の目的や目標を達成するために必要な取組などについて振り返りができるようになるとともに、目標がはっきりし、部会員が内容を共有することもできるようになってきた。

課 題

町内会加入世帯の減少や高齢化などもあり、参加者が減少している事業が多い。また担い手不足も深刻になってきている。地域・時代のニーズに合った事業を企画するためにも、若い世代に役員として積極的に参加してもらうことや意見を聞ける場所づくりなど工夫が必要。

スームアップ!輝くまちづくり

学校元気大賞「地域一丸」部門受賞!!
子どもたちの育成に向け、学校と地域が一丸となった取組や地域の方の協力!!

【受賞内容】子どもたちは地域の宝物だという思いを持ち、西小学校児童の登下校の見守り活動を長年継続して行ってくださっています。また、学区内の危険箇所の確認・マップ作りや交通安全教室の開催など、子どもたちの命や学区の安全を守る活動は多岐にわたっており、保護者・職員も大きな信頼を寄せています。(福山市教育委員会HP記事より抜粋)



【児童からの感謝の言葉】ぼくたちの安全のために、毎日登下校の時に、時間に合わせて見守りをしてくださりありがとうございます。最近では、こわい事件や事故が多くあるので不安になることがあります。皆さんの笑顔や元気のいい挨拶、付き添いなどがすごく心強いです。(福山市教育委員会HP記事より抜粋)



西学区まちづくり推進事業の内容は「西学区まちづくりホームページ」
をご覧ください → <http://w-machizukuri.com/>

| | | | |
|-----|---------------|-----|-------|
| 団体名 | 南学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 佐藤 憲明 |
|-----|---------------|-----|-------|

(問合せ先) 084-932-0374 (南公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 道三川の環境美化活動 (5月19日 ばら公園周辺 6月3日及び、10月28日 道三川周辺 延べ310人)
- (2) 学区民わくわくカフェ (6・10・2月 南公民館 100人)
- (3) ふるさと祭り(盆踊り) (8月4日 南小学校 600人)
- (4) 自主防災活動 (11月25日 防災訓練(福山市総合防災訓練), 350人 南小ほか4箇所に避難, その後, 南小学校にて研修 310人(うち外国人参加4人))
- (5) 地域福祉活動推進事業
 - ① 健康講座 (9月26日「転ばない足腰を作ろう」ローズコム 17人)
 - ② 男性料理教室 (年3回 南公民館 延べ26人)
 - ③ シニアグラウンドゴルフ大会 (年3回 中央公園芝生広場ほか 延べ148人)
 - ④ 「ふれ愛サロンみなみ」開催 (毎月1回 稲荷神社 延べ380人)
- (6) 人権啓発推進事業(住民学習会)
 - (9月25(2回)・26・27日・10月5日 南公民館ほか 延べ105人)
- (7) 納税意識啓発活動 (10月7日 学区民運動会プログラムに納税意識啓発広告掲載)
- (8) 寿会福祉活動(敬老福祉運動会) (10月14日 南小学校体育館 170人)
- (9) ふれあい広場文化祭 (11月4日 南小学校 600人)
- (10) 三世代交流ウォーキング (10月14日 三瓶山ウォーキング 35人)
- (11) とんど火祭り (1月20日 南小学校校庭 600人)
- (12) 児童安全推進事業 (学童通学路安全見守り, 週2回10交差点 延べ1,000人)
- (13) 防犯活動事業 (夜間防犯パトロール 延べ820人, 勉強会・防犯啓発広報の配布)
- (14) 環境・公衆衛生活動(道三川清掃, 環境美化看板改修, 土のう配布)



ふるさと祭り 二上り踊り



男性料理教室

成果

年間計画に基づき、事業を確実に実施した。少子高齢化により各行事への参加率は減少傾向にあるものの、協働のまちづくりの意義は確実に浸透している。また今年度初めて外国人住民が「防災訓練」に参加した。

課題

まちづくり事業の主力である各団体の役員の高齢化が進み、次世代の若い人をいかに育成するかが課題である。また、既存の事業の見直し・事業の一体化等を進めていく必要がある。

私たちは事業の継続をだいにしています!

(1) 児童下校時「声かけ見守り活動」、今年で14年目

下校時の児童の安全を図るために、2006年1月に発足した「声かけ・見守り隊」が、今年で14年目を迎えました。その活動が認められ、昨年には、「福山学校元気大賞」を受賞しました。

登下校時の児童が交通事故等に巻き込まれる事案や、不審者情報が多発する中、声かけ・見守り活動がより重要となります。

ボランティアの方々が高齢化によって減少する中においても、継続を第一にこれからも活動をしていきます。

(2) 「エバーグリーン活動」、今年で6年目

「エバーグリーン」の会は、南小学校創立100周年を記念して2012年度（平成24年度）に結成されたものです。

「心豊かでたくましい子どもを育む為の環境づくり」の一環として南小学校芝生広場の管理・環境整備等を行うことを目的としたもので、メンバーは、小学校・PTA・卒業生・各種団体・地域住民で構成しています。

6月のエアレーション（空気の送り込み）作業や10月の冬芝の播種作業、そして草刈りや散水は常時行っています。

6月・10月には、結成当時・以降の小学校の校長先生・教頭先生も参加し、さながら同窓会の雰囲気を感じ出しています。



声かけ・見守り活動



エバーグリーン作業

| | | | |
|-----|---------------|-----|------|
| 団体名 | 霞学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 枝廣 稔 |
|-----|---------------|-----|------|

(問合せ先) 084-921-6179 (霞公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 青少年育成事業 (6月～3月合計22回 霞公民館ほか 延べ538人)
- (2) 環境美化活動事業 一斉清掃 (6月3日 学区内の河川 209人)
(10月28日 学区内の河川 187人)
ばらの接木講習会 (1月19日 霞幼稚園 25人)
園庭・溝の清掃 (3月～11月 霞幼稚園 79人)
ばら花壇の手入れ 通年
- (3) 霞学区盆踊り大会 講習会 (7月28日 霞小学校体育館 70人)
盆踊り大会 (8月4日 霞小学校運動場 2,600人)
- (4) 霞学区善行表彰事業 (10月7日 霞小学校運動場 対象表彰者 4人)
- (5) 霞学区ふれあい文化祭 (11月10・11日 霞小学校体育館ほか 1,900人)
- (6) 霞学区ふれあいとんど (1月13日 霞小学校運動場 380人)
- (7) 世代間交流事業 歩け歩け運動 (4月30日 明王院 100人)
カブノドミュージアムと手塚治虫記念館 (8月19日 大阪 48人)
健康ウォーキング大会 (11月23日 府中 43人)
グラウンドゴルフ大会 (3月21日 福山市GG場 49人)
- (8) 安心安全のまちづくり事業 高齢者交通安全教室 (9月15日 老人大学 82人)
徘徊声かけ訓練 (12月1日 学区全域 78人)
- (9) 広報紙発行事業 (6月・3月発行)
- (10) コミュニティ育成事業 ごみ分別啓発・納税推進含む (通年)
- (11) 衛生推進活動事業 ごみ分別や公衆衛生活動 (通年)
- (12) 霞学区100周年記念行事積立事業
- (13) まちづくり推進委員会運営事業 (年8回 霞公民館 延べ197人)



メキシコ料理教室



盆踊り大会



ふれあい文化祭



グラウンドゴルフ大会

成 果

今年度もまちづくり推進委員会の事業を通じて、各種団体や地域住民との交流ができた。

課 題

行事の参加者が固定化の傾向にある。行事内容の充実及び広報活動に取り組んでいきたい。

スーパァッ!輝くまちづくり

霞 学区

「ふれあいとんど」を開催しました!!

2019年「ふれあいとんど」は10回目を迎え、とんどの形も進化しました。
 毎年「来年はもっとカッコよく!」を合言葉に制作してきました。
 藁わらの括り方くくを考え、2回目からは全児童が紅白の飾りで参加してくれました。
 垂れ幕や習字を飾りとても華やかになりました。
 地域の皆さんと少しずつ知恵を出し合っって今の形になりました。



2010年1月
第1回目の「とんど」



い亥い年になりますように



2019年1月
第10回目の「とんど」

霞学区がめざすまちづくりはここに 있습니다

か がやく未来へ
す みよいまちを
み んなでつくろう



【地域まちづくり計画推進事業】

紹介します! ~地域とつながる場所 かすみ塾~

「仕事を離れても、ここ(霞)でつながって長く暮らしたい!」
 まちづくり懇談会でよく聞かれた意見です。
 自分の居場所が、仕事以外に、地域に、趣味に幾つもあることは、心の支えになります。
 そこで!

幼稚園の元保健室に、地域から将棋・囲碁・マージャンを持ち寄り、
 カラオケと椅子を新たに整えました。



1月17日オープン

初心者も「わかる」「できる」健康麻雀
 只今開催中



この場所から、趣味を通して、他愛もないお喋りを通じて、一緒に活動する仲間が生まれ、
 活気に溢れここに住んで本当に良かったと思える霞を作るための活動が始まります。

| | | | |
|-----|-----------------|-----|-------|
| 団体名 | 多治米学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 馬場 輝邦 |
|-----|-----------------|-----|-------|

(問合せ先) 084-953-7342 (多治米公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 囲碁・将棋大会 (3月2日 多治米公民館 40人)
- (2) 高齢者健康促進 (7月1日 島茂登 65人, 毎月2回 多治米公民館)
- (3) 学区運動会 (10月14日 多治米小学校グラウンド 2,000人)
- (4) カローリング大会 (7月8日 多治米小学校 150人)
- (5) 歩け歩け運動 (3月24日 多治米小学校~明王院 80人)
- (6) 防犯啓発活動 (7月 学区内各所)
- (7) 地球環境にやさしい生活運動 (3月7日 多治米公民館 36人)
- (8) 防火啓発活動 (11月 学区内各所)
- (9) サロン活動 (年3回 多治米公民館 120人)
- (10) 福祉広報誌発行 (年4回)
- (11) ふれあい広場 (10月28日 多治米小学校 2,000人)
- (12) 子どもとのふれあい (通年 多治米公民館ほか 643人)
- (13) とんど (1月13日 多治米小学校グラウンド 600人)
- (14) コミュニティ育成 (通年 多治米学区内各町内会自治会毎)
- (15) 地域まちづくり計画に基づく事業
- (16) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 多治米公民館 役員会 99人)



高齢者健康促進



ふれあい広場

成果

子どもから高齢者まで学区全体で行う行事を通じて、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施し連携を深めることで、「協働のまちづくり」に対する理解も得られ、地域課題の解決に向けた取組ができた。

課題

来年度は、地域課題をより掘り下げ、より多くの住民が参加できる事業を計画し、学区が一体となり相互のつながりが深まるようにしていくことが必要。

スームアップ! 輝くまちづくり

■ 子どもとのふれあい事業

多治米学区は子育てにやさしい地域をめざし、年間を通してさまざまな行事を展開しています。

○ たじめひろば (未就学児と保護者対象)

毎月第2・4金曜日 10:00～

○ たじめクラブ (概ね小学生対象)

毎月第2土曜日



たじめひろば(手形足形アート)



たじめクラブ(和菓子作り)



たじめクラブ(リサイクル工場見学)



たじめひろば(バルーンアート)

【地域まちづくり計画推進事業】

■ 子ども会加入促進

子ども会の魅力を伝えるプレゼンや、「子ども会文化祭」、夏休みの子どもたちの居場所づくりとして「たじめ寺子屋」など工夫を凝らした内容に取り組みました。



たじめ寺子屋(絵画作品を作ろう)



運動会でのプレゼン



子ども会文化祭

■ あいさつ運動

あいさつ標語を小学生から募集し優秀作品を選出しました。

あいさつでみんなの
ところがほっかぽか

「こんにちは」多治米が
明るい町になる

元気よく人に会ったら
あいさつを

あいさつは
ほんの少しの勇気から

めざそうよあいさつ
いっぱい聞こえる地域

あいさつはにっこり
えがおでいいきもち

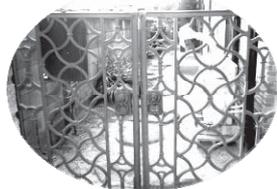
| | | | |
|-----|----------------|-----|-------|
| 団体名 | 川口学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 三村 則夫 |
|-----|----------------|-----|-------|

(問合せ先) 084-953-2393 (川口公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 世代間交流絵画教室 (6月～3月 川口公民館ほか 延べ450人)
- (2) スポーツ雪合戦 (6月3日 川口小学校 約100人)
(11月25日 川口小学校 約100人)
- (3) 少年少女親善球技大会 (7月1日 川口小学校 約100人)
- (4) 福祉講演会 (7月14日 川口公民館 80人)
- (5) 脱温暖化出前講座 (7月21日 川口公民館 30人)
- (6) グリーンカーテン設置 (7月～9月 学区内 470世帯)
- (7) 健康推進事業 (ゴーヤの料理教室 7月31日 川口公民館 29人)
(ゴーヤのドライカレーの試食 10月28日 川口小学校 150人)
- (8) ふれあい清掃 (8月26日 川口小学校 626人)
- (9) 川口ふれあいサロン (6月～3月 旧川口幼稚園 1,373人)
- (10) 敬老会アトラクション (9月17日 JA川口支店 380人)
- (11) 第24回ふれあいグラウンドゴルフ大会 (10月21日 川口小学校 120人)
- (12) 2018川口学区民ふれあい祭 (10月27日・28日 川口公民館・川口小学校
約750人)
- (13) 交通安全講習会 (12月14日 川口公民館 23人)
- (14) 環境問題講習会 (11月25日 JA川口支店 213人)
- (15) 第9回自主防災避難訓練 (11月25日 JA川口支店 213人)
- (16) 高齢者ふれあい広場 (11月10日 川口公民館 49人)
- (17) 交通安全看板設置 (2月 学区内 2枚)
- (18) 第8回冬至のかぼちゃ汁 (12月22日 川口公民館 154人)
- (19) 第7回とんど祭 (1月13日 川口小学校 約750人)
- (20) 文化伝承行事 (1月30日 川口小学校 92人, 2月13日 100人)
- (21) まちづくり講座 (6月～3月 川口公民館 472人)
- (22) コミュニティ育成事業 (ごみ分別啓発・納税推進含む 通年 各町内会)
- (23) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 川口公民館)



無事を知らせる
黄色いリボン掲出



防災講演会



グリーンカーテン設置

成 果

各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施する中で、高齢者が集う“ふれあいサロン”は参加者が増え、毎週楽しみにしている方たちの憩いの場となっている。とんど祭は子どもから高齢者まで世代間の交流が深まり地域の活性化を図ることができた。

課 題

事業を実施するに当たり各種団体の担う役割が大きいため、役員の負担の軽減と若い世代を育成し、事業内容の充実を図る。

スームアップ!輝くまちづくり

川口学区は

敬老会会場を変更して実施しました!!

今年度の敬老会は実施会場をアルセからJA福山市川口支店に変更したことにより町内会を午前と午後に分けて開催しました。残暑の厳しい中、冷房の効いた会場は涼しく、来場者から非常に快適だったとの声が寄せられました。参加者は昨年より20人ほど増え総勢380人でした。

アトラクションは「舞踊」と「銭太鼓」と「歌と手遊び」の3種目を行い、出演者と参加者が一体となるほど会場は盛り上がりを見せました。また午前、川口小学校5年生児童による「よさこい踊り」も披露され児童の躍動に参加者は元気をもらいました。

金婚者表彰



よさこい踊り



銭太鼓



舞踊



歌と手遊び



| | | | |
|-----|---------------|-----|-------|
| 団体名 | 曙学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 藤川 隆士 |
|-----|---------------|-----|-------|

(問合せ先) 084-953-5942 (曙公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 環境衛生活動事業 (6月24日 11月18日 幹線道路 延べ50人)
(8月26日 曙小学校庭・あけぼの幼稚園 約80人)
- (2) 地域交流事業 (10月～11月 曙公民館ほか)
(10月23日 2月2日 曙公民館 延べ200人)
- (3) 高齢者ふれあい活動事業 (3月5日 曙公民館ほか 150人)
- (4) 子育て支援事業 (通年 曙公民館ほか 延べ100人)
- (5) まちづくり広報紙発行 (年10回発行 全戸配布)
- (6) 曙学区大運動会 (9月16日 曙小学校 約1,300人)
- (7) 曙学区盆踊り大会 (8月4日 曙第二公園 約800人)
- (8) 曙学区善行表彰 (10月28日 曙第二公園 7人表彰)
- (9) 曙ふれあい文化祭 (10月27日・28日 曙公民館・曙小学校・曙第二公園 約800人)
- (10) とんど (1月6日 曙公園 約150人)
- (11) まちづくり研修 (12月9日 江波山気象館ほか 29人)
- (12) コミュニティ育成事業 (通年 11町内会)
- (13) 世代間交流事業 (2月2日 曙公民館 約135人)
- (14) まちづくり推進委員会運営事業
- (15) 地域まちづくり計画に基づく事業



曙学区善行表彰



環境衛生活動事業



曙ふれあい文化祭

成果

年々、町内会や各団体から学区善行表彰者の推薦が増え、地域で活躍している方を多くの学区の住民にお知らせすることができています。

盆踊り大会を楽しみにしている子どもたちの参加が増えてきています。今後も地域のコミュニティの場となるよう盛り上げていきたいと思ひます。

課題

参加者が増え、地域のコミュニティの場となっている事業がある反面、役員の固定化や高齢化が進み、役員の負担になっている事業や参加者が減少している事業があります。

役員の負担を減らしながら、地域のコミュニティの場となる事業を継続していくために、事業を行う方法や、地域への広報の方法など考えていく必要があります。

スームアッフ! 輝くまちづくり

「とんど」を開催しました!!

20数年前から子ども会が主催して開催していた「とんど」。未来へ残していきたい学区の行事として、まちづくり事業としました。

2019年度、曙小学校が創立50周年を迎えるにあたり、たくさんの児童の書初めと垂れ幕をとんどに飾り付けました。

当日は、多くの参加者が集まり、菓子まきとぜんざいがふるまわれ、天高く燃え上がる炎に一年の無病息災を祈念しました。

今後も、学区の伝統行事として、長く続けていきたいと考えています。



みんなでとんどの飾りつけ!



今年も1年無事に
過ごせますように!!



【地域まちづくり計画推進事業】 学区防災マップを作りました!!



学区全体で防災・減災対策について取り組む中、各自がよりスムーズな避難行動ができるよう、「避難行動の手引き」と市指定の避難場所と公園や水路等の記入および、小学生が防災について学習した記事を一緒にして、学区の防災マップを作成しました。

新年度はこのマップをもとに自ら考え行動できるよう、さらに防災について取り組んでいこうと考えています。

| | | | |
|-----|----------------|-----|-------|
| 団体名 | 新涯学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 倉田 秀孝 |
|-----|----------------|-----|-------|

(問合せ先) 084-953-5634 (新涯公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) まちづくり研修 (4月22日 先進地視察 愛媛県内子町 90人)
- (2) 地域防災向上事業 (11月18日 総合防災訓練 新涯小グラウンド 約800人)
- (3) グラウンドゴルフ (6月10日 新涯小グラウンド, 10月27日 新涯四丁目公園 延べ250人)
- (4) 高齢者・成人・男の料理教室 (7月13日, 9月11日 新涯公民館 各20人)
- (5) 新涯カルチャールーム (6月28日 和紙で作る蓮の花飾り 12人, 9月27日 タイルクラフトの鍋敷き 20人, 10月18日 ポーセラーツ 11人)
- (6) 地域連携・絆を深める事業 (12月 ホームページの立ち上げ, 3月6日 ふれあいコンサート 新涯幼稚園 約120人)
- (7) 夏まつり盆おどり大会 (7月25日 踊りの練習 新涯公民館 約70人, 8月1日 踊りの練習 新涯小体育館 約150人, 8月4日 夏祭り盆おどり大会 新涯小グラウンド 約2,500人)
- (8) 環境保全づくり事業 (6月3日, 10月28日 学区一斉清掃 延べ500人)
- (9) ふれあいフェスタ(11月3日 作品展 新涯小体育館 約800人, 11月4日 作品展・イベント・バザール 新涯小グラウンド・体育館 約3,500人)
- (10) 子育て支援事業(6月21日 スピードクッキング 新涯公民館 10人, 9月18日 絵本の読み聞かせ 新涯公民館 8人 子育てサークル育成支援)
- (11) 安心・安全を高める事業(防犯対策啓発横断幕10枚・のぼり旗20枚 各町内に掲示)
- (12) 心と体の健康づくり事業 (7月23日から8月10日 ラジオ体操 新涯公民館 延べ500人, 10月24日 背骨コンディショニング 新涯公民館 34人, 12月7日 腹式呼吸のススメ 新涯公民館 23人)
- (13) ばら花壇づくり(通年 新涯公民館花壇, 臨海地域(一文字堤防))
- (14) コミュニティ育成 (ごみ分別・納税推進等の啓発 9町内会 約3,500世帯)
- (15) とんど祭り (1月20日 新涯小学校グラウンド 約600人)
- (16) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 新涯公民館)



総合防災訓練



特殊詐欺 横断幕

成果

恒例行事を始め各種事業に各部会が積極的に関わることにより、それぞれの事業がより活性化され、参加者も増加し質の高いまちづくり活動へと進展しつつある。

課題

これまでまちづくり計画で取り組んできた内容について、とりわけ、ホームページやいろはかるたの普及などを一層充実させていく必要がある。

スームアップ!輝くまちづくり

シニア交通安全教室を開催しました!!【安心・安全部会】

安心・安全部会では、学区内が基盤の目のような道路事情であることや、高齢者による交通事故が多発している現状に鑑み、シニア向けの交通安全教室に取り組んでいます。今後も交通事故を減らすために効果的な事業をソフト・ハード両面から計画的に実施していきます。

乳がんについての学習会を開催しました!!【福祉・健康部会】

福祉・健康部会では、近年女性のがん第1位の「乳がん」について、福山市民病院乳腺外科の池田雅彦先生にご講演いただきました。講演後の参加者アンケートでは、「明日検診に行きます。」「検診の大切さが分かった。」などの意見をいただき大変好評でした。

朗読劇と焼き芋体験を開催しました!!【教育・子育て部会】

教育・子育て部会では、朗読劇「あかりちゃんの冒険と海の物語」&焼き芋体験を行いました。朗読劇では部会員が主人公になりきって朗読し、子どもたちも保護者も楽しい時間を過ごしました。お楽しみの焼き芋は、甘くてホクホクしていて、みんなが笑顔になり、楽しい時間でした。

環境啓発ポスターと不法投棄厳禁のポスター設置!!【環境保全部会】

環境保全部会では、学区内のごみ問題を課題に何度も話し合いを重ね、環境ポスターでの継続的な啓発に加え、学区内に不法投棄が見受けられることから、「不法投棄厳禁」ポスターの掲示を啓発活動に加えしました。

新涯いろはかるた大会の開催とホームページを立ち上げました!!

【絆・活性化・文化部会】

絆・活性化・文化部会では、昨年度から継続して「新涯いろはかるた」の作成に取りかかりました。読み札、絵札のデザインなど何度も何度も会議をかさね検討し完成しました。小学校の休憩時間を活用し、かるた大会を開催することもでき、新涯の今昔を子どもたちに伝承するよいきっかけになりました。

また、新涯学区まちづくり推進委員会のホームページの立ち上げも行いました。スマートフォンやパソコンで閲覧することができるため、事業に対する意見が届くなど、地域のみなさんからの声に少し寄り添うことができるようになりました。



朗読劇と焼き芋体験



新涯いろはかるた



乳がんの学習会

| | | | |
|-----|----------------|-----|-------|
| 団体名 | 手城学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 田中 恭治 |
|-----|----------------|-----|-------|

(問合せ先) 084-931-4009 (手城公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) てしろっ子支援事業 (わくわくキッズ 8回, ハッピーランド 10回 手城公民館 479人)
- (2) 少年少女親善球技大会 (7月15日 手城小学校 約400人)
- (3) ふれあい学習会 (60回 手城公民館ほか 2, 102人)
(料理教室 8回, ばら講習会 1回, からだカイゼン教室 1回, いきいき百歳体操 49回, すこやか健康体操 1回)
- (4) 茶道教室 (通年23回 手城保育所・あんず保育園・手城幼稚園 920人)
- (5) 手城学区民グラウンドゴルフ大会 (5月20日 手城サッカー場 115人)
- (6) 高齢者と幼児の福祉の集い(保育所・幼稚園児と高齢者の世代間交流)
(11月1日 手城幼稚園 250人)
- (7) 子ども見守り活動 (通年 手城学区内)
- (8) 広報紙発行(年5回)
- (9) コミュニティ育成
(通年 ごみ分別啓発・納税推進・公衆衛生含む 手城学区10自治(町内)会)
- (10) 地域の環境づくり並びに健康づくりに取り組む事業
(8月 環境啓発ポスター 手城小4年生 91枚)
(8月2日 福山市循環関連施設バス見学 25人)
- (11) まちづくり推進委員会運営会議 (随時 手城公民館)
- (12) まちづくり計画に基づく事業 (てしろばら祭・ふれあい大会・地域伝統文化の継承と創造(とんどの作製・練り歩きなど)・安心・安全のまちづくり事業(防災事業など))



少年少女親善球技大会

子ども見守り活動

成 果

「協働のまちづくり」に対する学区住民の理解は、さまざまな行事を実施し学区の皆さんが参加していくことによってより一層深めていくことができていると思っている。本年度は災害の多い年となり、学区の方々の防災に関する事業の開催要求が多く、学区の皆さんの関心が伺えた。またその時その時に対応した事業内容を提供することができたと思っている。

課 題

さらに多くの地域住民に参加してもらえよう時代に即した事業内容や事業の充実・広報活動に力を入れていきたい。

また、「手城学区まちづくり計画」の原点を忘れず、「ずっと住み続けたい」、「住み続けることができる」持続可能なまちづくりを進め、このまちづくり計画に基づき手城学区に誇りと愛着を持ち、学区住民の一人ひとりがまちづくりの主役として「協働」を実感できる取組を引き続き行っていきたい。

スームアッス!輝くまちづくり

**【地域まちづくり計画推進事業】
「第8回てしろぼら祭」開催しました!!**



「第35回手城学区ふれあい大会」開催しました!!



| | | | |
|-----|----------------|-----|------|
| 団体名 | 深津学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 藤井 修 |
|-----|----------------|-----|------|

(問合せ先) 084-925-4263 (深津公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 教育文化事業
 - ① ばら観賞会・ばらコンサート (5月26日 深津緑地, 東深津保育所 160人)
 - ② 時代行列 (10月21日 深津学区一円 巡行者70人)
 - ③ 深津とんど祭り (1月20日 深津小学校グラウンド 250人)
 福山城あかりまつり (12月22日~1月6日 福山城へとんど1基を設置)
 とんど練歩き (1月14日 40人 福山とんど実行委員会主催)
- (2) ふれあい夏まつり (8月4日 深津小学校グラウンド 2,000人)
- (3) ふれあいまつり (11月11日 深津小学校 2,500人)
- (4) 健康増進
 - ① グラウンドゴルフ大会 (4月22日 深津小学校グラウンド 155人)
 - ② ウォークラリー大会 (11月18日 深津学区一円 200人)
 - ③ シニア運動会 (10月13日 深津幼稚園園庭 130人)
- (5) 環境整備
 - ① ほたる飼育 (通年 深津小学校児童も飼育に参加 100人)
 「ほたる祭り」で児童が飼育の体験発表を行う。
 - ② ばら花壇整備 (通年 深津緑地 120人)
 モデル花壇の認定が継続され, 多くの人が観賞に訪れた。
 - ③ クリスマスイルミネーション (11月~12月 深津緑地)
- (6) 安心・安全 (福山市総合防災訓練 11月25日 深津小学校 900人)
 小学校グラウンドでは自衛隊炊事車による炊出し訓練・土嚢積載訓練,
 体育館内では段ボールで作った避難所見学等を実施した。
- (7) 福祉の増進
 - ① 高齢者のつどい 七夕まつり (7月7日 豪雨のため中止)
 - ② 高齢者のつどい クリスマス会 (12月15日 東深津保育所 130人)
- (8) 広報事業 学区だより発行 (年2回 7月・2月)
- (9) コミュニティ育成事業
 一斉清掃・ごみ分別啓発・資源回収・納税推進 (通年 学区12町内会)
- (10) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 深津公民館)



モデルばら花壇 (深津緑地)



ばらコンサート

スームアップ!輝くまちづくり

「福山城築城400年記念事業」



福山城あかりまつり

「芦田川を守る日」

市内河川流域一斉清掃
手城川流域の清掃を実施



～福山市総合防災訓練～

段ボール避難所見学・災害対策車両見学・
炊出し訓練・土嚢積載訓練・上空ヘリ視察



枝廣市長訓示



土嚢積載訓練



自衛隊による炊出し訓練



段ボール避難所見学

成 果

各事業を通して、学区民の自主性・主体性が発揮され、年々地域の活性化の意識高揚が見られるようになってきた。

課 題

持続可能な地域コミュニティの形成をめざし、各種団体間の連携を図り、地域課題の解決や諸事業の見直しに取り組んでいきたい。

団体名

西深津学区まちづくり推進委員会

代表者

山岡 孝幸

(問合せ先) 084-924-6009 (西深津公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 学区民運動会 (5月27日 西深津小学校グラウンド 1,000人)
- (2) 学区納涼盆踊り大会 (8月4日 西深津小学校グラウンド 1,000人)
- (3) にしふかつ文化祭 (10月20日・21日 西深津小学校ほか 1,200人)
- (4) 人権週間記念事業 (12月2日 深津コミュニティセンター 119人)
- (5) 餅つき行事・とんど行事 (12月14日・1月11日 西深津幼稚園 620人)
- (6) 蓮池川清掃 (5月~10月第3日曜 275人)
- (7) 生きがいづくり事業 (通年)
 - ①まちづくり講演会 (6月12日 公民館会議室 38人)
 - ②レクでいきいき仲間づくり (5月24日・11月22日 公民館会議室 26人)
 - ③陶芸講座 (8月23日 公民館実習室 12人)
 - ④うたごえ交流会 (12月5日 公民館会議室 21人)
 - ⑤フラワーアレンジメント (12月26日 公民館実習室 20人)
 - ⑥さわやかコンサート (1月26日 公民館会議室 50人)
- (8) こども土曜クラブ (年間11回 公民館ほか 500人)
- (9) まちづくり視察研修 (11月11日 淡路島北淡震災記念公園 45人)
- (10) コミュニティ育成事業 (通年 学区内13町内会)
- (11) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 西深津公民館)



学区民運動会



納涼盆踊り大会



にしふかつ文化祭

生きがいづくり事業 まちづくり推進事業として発足以来、生涯学習事業・地域福祉事業を諸般にわたり実施してきました。2010年度からは、恒例行事を「生きがいづくり事業」としてまとめ、継続実施してきました。住民が自由にサロン風に集い楽しめる会として、定着してきています。主な事業内容は、レクリエーション活動・健康講演会・陶芸講座・うたごえ交流会・フラワーアレンジメント・さわやかコンサートなどです。

成果

恒例の行事を中心に、気軽に参加できる諸行事として定着してきている。

課題

活動の主体となる諸団体の組織的な育成・活性化が図られる必要がある。



うたごえ交流会



陶芸教室

スーパァッ!輝くまちづくり

2019年 西深津学区創立40周年に向けて 「安心安全のまちづくり」

「認めあい、尊重しあい、支えあい」から「人権文化の根付いたコミュニティづくり」のために

西深津学区は、今年2019年に学区創立40周年を迎えます。東西は深津高地の稜線から国道313号線まで、南北は新幹線北側から蔵王巖山山麓までの総面積約3.2km²の学区です。

西深津学区まちづくり推進委員会は、13町内会を含めた全40団体で構成しています。

「にしふかつ」「しあわせあふれる」「ふるさとに」「かがやくえがお」「なごうきずな」を合言葉に、各種諸行事に取り組んでいます。



まちづくり推進委員会

好きです西深津・絆を結ぶまちづくり

We love Nishifukatsu!
こどもが参加する「まちづくり」

当学区では、学校等とも連携して、こどもを中心にした事業を大事にしながら、まちづくり委員会主催・各団体主管で諸行事を進めています。

三世代交流事業

こどもとんど



もちつき



しめ縄づくり



こども土曜クラブ事業

蓮池川乗船体験



座禅体験



蔵王山クリーンハイキング



| | | | |
|-----|----------------|-----|-------|
| 団体名 | 樹徳学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 石井 義明 |
|-----|----------------|-----|-------|

(問合せ先) 084-925-0718 (樹徳公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) みんなでチャレンジ広場 (年間5回 樹徳小学校ほか 586人)
- (2) 世代間交流事業 (9月11日 樹徳公民館 203人)
- (3) 託児事業 (年間8回 樹徳小学校 延べ24人)
- (4) すこやかに輝いて生きるための事業 (年間4回 樹徳公民館 約93人)
- (5) 人権啓発推進事業 (8月 1日 樹徳公民館 26人
10月20日 樹徳小学校 85人)
- (6) 子ども見守り隊 (10月28日 樹徳小学校 啓発グッズ配布200個)
- (7) グラウンドゴルフ大会 (2月24日 樹徳小学校 69人)
- (8) ふるさと再発見事業 (6月17日 丸亀・高松城 11月16日 福山城47人)
- (9) 広報紙発行事業 (年間2回 各戸配布)
- (10) 樹徳子ども音楽祭 (2月11日 樹徳小学校 500人)
- (11) 樹徳ふれあい祭り (10月28日 樹徳小学校 1,000人)
- (12) コミュニティ育成事業 (通年 中三丁目町内会 ほか)
- (13) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 樹徳公民館)
- (14) 高齢者の健康づくり推進事業 (11月23日・12月5日 樹徳公民館 57人)
- (15) 地域のごみダイエット作戦推進事業(折バラ・ごみの啓発看板設置)



〔 世代間交流事業 〕



〔 樹徳ふれあい祭り 〕

成果

樹徳ふれあい祭りなどの行事を通じて、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することで、地域の課題解決や地域の活性化を図るための意識を高めることができた。

課題

行事の参加者が固定化しており、より多くの住民の参加を促進できるように、広報活動等に取り組んでいきたい。

スームアップ!輝くまちづくり

樹徳学区

自主防災訓練の活動を開催しました!!

- 訓練内容 ①AED 操作訓練 ②負傷者搬送訓練
③煙体験, 水消火器操作体験
④水防訓練 など



デモンストレーション

AED 何回しても
難しいね!!



パネル展示

煙って恐ろしい
前が見えないよ

AED
操作
訓練

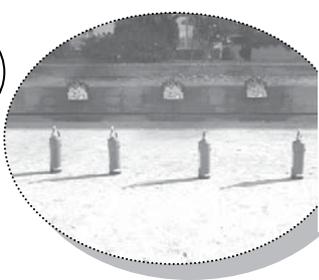


煙
体験

土
嚢
作
り



水害に必要な
上手に土を
つめて!



水
消
火
器
操
作
訓
練

【地域まちづくり計画推進事業】

紹介します! 安心安全なまちづくり



交通安全教室を開催しました。指導を受けながら、持参した自転車で自転車の乗り方を再度確認しました。交通ルールを守ってね!!

| | | | |
|-----|-----------------|-----|-------|
| 団体名 | 久松台学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 尾高 治男 |
|-----|-----------------|-----|-------|

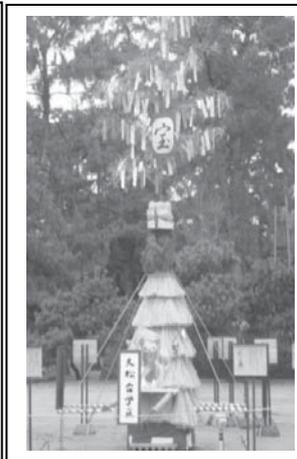
(問合せ先) 084-921-7372 (久松台公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

- (1) サマーフェスタ (8月 久松台第4公園 約2,100人)
- (2) 文化祭(小学校PTAの集いと合同開催)
(10月 小学校・倶楽部 約2,500人)
- (3) とんど祭り・防犯ウォーキング (1月 久松台第4公園 約320人)
- (4) 防火防災事業 防災訓練 「大雨特別警報・洪水警報」発令時の要支援者・土砂災害警戒区域内の人の避難訓練 (11月 久松台小学校体育館 420人)
- (5) 防犯事業 各町内防犯パトロール (通年 学区内 約1,500人)
- (6) 高齢者支援事業 一人暮らしの方の食事会
(5・10月 久松台公民館 約100人)
- (7) コミュニティ育成事業 ごみ分別啓発 (通年 各町内会)
- (8) 子育て支援 こども文庫 (毎週土曜日 久松台公民館 約500人)
さくらんぼ学級 (隔週金曜日 久松台公民館 600人)
- (9) 花壇整備 (通年 学区内・公民館 180人)
- (10) 放課後子ども教室 (月1回 8教室 公民館・小学校 821人)
- (11) しめ縄・みそ作り (12月・2月 公民館 200人)
- (12) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 久松台公民館・久松台倶楽部)
- (13) 地域まちづくり計画に基づく事業(あいさつ運動実施・ボランティア組織づくり)



とんど祭り(久松台第四公園)



福山城展示



さくらんぼ学級

成 果

学区の諸行事を各町内会が主となり計画・実行することにより、地域の人々がつながりを持ち、まちづくりへの関心・意欲を高めることができた。

課 題

地域課題の解決や地域の活性化をはかるためには、一人でも多くの参加と協力者を得ることが大事であり、事業の効果を高めるためには若年層への取組が必要である。

避難訓練:地球温暖化にともなう大雨発生、土砂災害発生大の啓発、徹底が不足していた。

組織を学区主体より各町内会主体に変更し、細部強化の必要性がある。

①学区全体 あいさつ運動 展開中 毎月 15日を強化日

～深めよう 人と人との つながり おもいやり～

個人主義・利己主義が横行して、地域の絆が薄れつつある。町内会・子ども会に入会しない、行事に参加しない、隣近所にもあいさつをしない等の現象が見受けられる。これらを食い止めるための方策として「あいさつ運動」を展開中。



●運動

- (1) 横断幕・幟旗の掲示。
- (2) 勧誘文の各戸配布。
- (3) 標語を募集しラミネートして掲示。
- (4) 強化日(毎月15日)設定して実施。



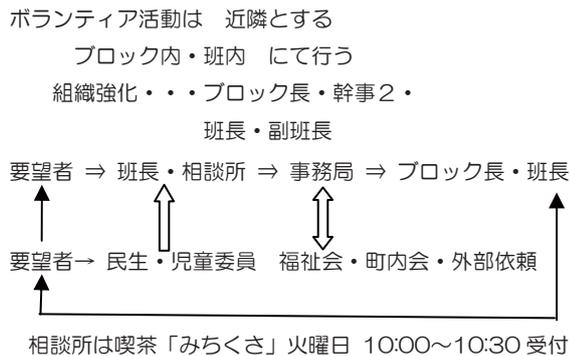
横断幕掲載



あいさつ運動

②ボランティアの構築において

- ・アンケート実施・集約 完了
- ・項目・組織づくり 各町内会別で実施展開中



ボランティア組織



相談所・受付

| | | | |
|-----|---------------|-----|------|
| 団体名 | 旭学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 大原 博 |
|-----|---------------|-----|------|

(問合せ先) 084-925-4259 (旭公民館)

●○ 地域まちづくり推進事業 ○●

事業内容

- (1) 健康推進事業 「健康ウォーク」 (11月16日 広島三景園&佛通寺 40人)
- (2) 生涯学習事業(講座6回)
 - ① 子ども体験広場「岡山天文台へ行こう！」 (8月2日 浅口市 21人)
 - ② 子育て支援「リトミック」 (11月22日 東ふれあいプラザ 18人)
 - ③ 子育て支援「クリスマス会」 (12月13日 旭公民館 26人)
 - ④ 「しめ縄づくり」 (12月27日 旭公民館 18人)
 - ⑤ 「和菓子づくりに挑戦！」 (2月26日 旭公民館 15人)
 - ⑥ 子育て支援「あそびましょう」 (3月28日 旭公民館 17人)
- (3) 防災防犯推進事業 「各町防災・避難訓練」 (11月25日 各町 513人)
- (4) 研修事業 「HALE to KE」コンサート (10月30日 旭小学校 326人)
- (5) ふれあい事業
 - ① 「旭学区ふれあい夏まつり」 (8月4日 旭小学校 600人)
 - ② 「旭ふれあいフェスタ」 (11月2日~4日 旭公民館・旭小学校 800人)
 - ③ 「福山とんど祭り・旭学区とんど」 (1月14日 商店街~旭小学校 400人)
- (6) 広報紙発行事業(7月・9月・10月・11月・12月 年間5回発行)
- (7) コミュニティ育成事業(通年 各町ごみ分別啓発・納税推進含む事業)
- (8) 公衆衛生推進事業
 - ① 花壇清掃 (随時 旭学区入船花壇 延べ65人)
 - ② 環境啓発ポスター (11月 旭小学校児童 250人)
- (9) まちづくり推進委員会運営事業(通年 委員会…年間4回開催)



「旭ふれあいフェスタ」



「ちっちゃい子どもたち応援団」



「旭学区とんど」

成果

- ・「まちづくり計画」の目標実現に向け取り組み、協働のまちづくりが定着してきたこと。
- ・各事業実施の際に構成団体の役割分担を行い、スムーズな運営が図られていること。

課題

- ・事業の自主的な企画を促進するとともに、推進にあたり組織体制を整備すること。
- ・旭学区がめざす「まちづくり」の目標に向けて、さらに活動の輪を広げること。

スーパァッス! 輝くまちづくり

◆ 旭学区が「福山市交通安全教育推進モデル事業」の最終年を迎える!

本年度まで2年間、「福山市交通安全教育推進モデル事業」(福山東警察署管内)の地域指定、および広島県警「高齢者交通安全モデル地区」の指定を受け、まちづくり推進事業と連携し様々な交通安全活動に取り組みました。

旭学区は、中心市街地にあり交通量の多い国道等の幹線道路が走り、大型車両を始め一般車両の往来が激しい地域です。期間中には、交通死亡事故が頻発しており、とりわけ国道2号線の交通課題を根本的に解消する方途が強く求められています。

また、児童全員から募集した交通安全標語の優秀作品を小学校正門横に掲示し、交通安全の啓発・実践に取り組むよう決意を新たにしています。



「交通安全標語」の掲示 (旭小学校フェンス)



「交通死亡事故 現地検討会」(国道2号線)

◆ まちづくりの目標: 「みんなが顔見知り、笑顔で声かけあえる 旭学区」

「旭学区まちづくり計画」で定めた目標・将来像をめざして、ばらプランターや幟で啓発し「あいさつ通り」運動を展開しています。計画後3カ年の集中取組を受け継ぎ、今後、地域まちづくり事業と関係団体独自の事業との連携・整合性を図りながら、旭学区の特性を生かし地域に根ざした事業へ見直しを進めていきます。



「学区のめざす目標」看板



「旭学区あいさつ通り」運動・啓発の「ばらプランター」



| | | | |
|-----|---------------|-----|-------|
| 団体名 | 光学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 花谷 忠厚 |
|-----|---------------|-----|-------|

(問合せ先) 084-925-4258 (光公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 老連一斉清掃 (8月26日, 3月24日 学区内公共施設ほか 延べ376人)
- (2) 光おはなし文庫 (毎月第4土曜日 光公民館 延べ206人)
- (3) 生涯学習講座
スマートフォン教室, チェアーヨガほか (通年 光公民館 延べ160人)
- (4) 地域福祉活動事業
シニアいきいき料理教室, いきいき運動教室, 社会奉仕ボランティア, 歌集発行, 託児ボランティア, 福祉だより発行 (通年 光公民館ほか 延べ約400人)
- (5) 地域安全推進活動事業 (通年 学区内 延べ約5,400人)
- (6) 盆踊り大会 (8月5日 光小学校 約1,700人)
- (7) 文化祭 (11月10日, 11日 光公民館 延べ約600人)
- (8) とんど祭り (1月7日 光小学校 約600人)
- (9) 老連スポーツ活動事業 (通年 老連グラウンドほか 延べ216人)
- (10) 学区民運動会 (10月21日 光小学校 約1,000人)
- (11) 少年少女球技大会 (7月1日 光小学校 150人)
- (12) コミュニティ育成(ごみ分別啓発・納税推進含む) (通年 各町内会)
- (13) 地域環境・健康づくり事業
グリーンカーテン推進・環境出前講座, ゴーヤ料理教室, 寄せ植え講習会, 環境ポスター・標語コンテスト (通年 光公民館ほか 延べ157人)
- (14) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 光公民館)



とんど祭 ～とんどの作製から参加する小学生～

成果

盆踊り大会・文化祭・とんど祭などの行事を通じて、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動として実施することで、地域の活性化を図るための意識を高めることができた。

課題

町内会長をはじめ団体役員の高齢化が進んでおり、行事を運営するにあたり、その負担が大きい。また、協力者や参加者が固定化しており、より多くの住民の参加・協力を促進できるような取組が必要である。

スーパァッ!輝くまちづくり

高齢者の居場所づくり事業

学区に拡大中!!

2017年度（平成29年度）地域まちづくり計画推進事業として立ちあげた「光ふれあいカフェ」は、ボランティアの皆さんの協力のもと2018年度（平成30年度）も継続して行われました。

高齢者の介護予防や引きこもり防止に気軽に集まれる場所・皆に会える場所として光公民館を会場に毎週水曜日に実施しています。

もっと身近な近くの場所で「光ふれあいカフェ」のような場所があればいいのにといい思いから町内会で「カフェ」を開く地域も増えました。



川西カフェ（第2・4土曜日）
～上ノ丁・中ノ丁・下ノ丁・半坂町内会～



サロン親和（毎週火曜日）
～沖野上親和町内会～



あしだべり場（毎週土曜日）
～芦田町内会～

どうする?自主防災

2018年（平成30年）7月の西日本豪雨災害では、光学区の芦田川の西側の地域が床上・床下浸水の被害にあいました。この時、災害を前に学区として何も動けなかった反省と被災の経験から、今後はいっそう自主防災組織の活性化に向けた取組に力を入れていきます。

| | | | |
|-----|----------------|-----|-------|
| 団体名 | 箕島学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 檀上 靖典 |
|-----|----------------|-----|-------|

(問合せ先) 084-953-0412 (箕島公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 家庭教育講座(コンサート) (12月3日 箕島公民館 165人)
- (2) 子ども広場 (8月~2月 箕島公民館ほか 50人)
- (3) 資料館整備 (通年 郷土資料館 50人)
- (4) シルバースクール (8月26日・3月24日 箕島小学校・幼稚園 100人)
- (5) 夏まつり盆踊り大会 (8月4日 箕島小学校グラウンド 300人)
- (6) 伝統文化継承 (9月~11月 箕島小学校体育館 100人)
- (7) 箕島ふるさとまつり (11月18日 箕島小学校・箕島公民館 500人)
- (8) 三世代交流 (とんどまつり 1月7日 箕島小学校グラウンド 200人)
- (9) コミュニティ育成 (公園整備・町内一斉清掃)(通年 箕島学区内 900人)
- (10) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 箕島公民館)
- (11) 公衆衛生推進事業(環境整備)(通年 箕島小学校グラウンド・箕島学区内 200人)
- (12) 防火・防災・防犯対策 防災訓練(10月7日 箕島小学校グラウンド 197人)
イノシシ対策 (2月10日・2月24日 箕島学区内 175人)
- (13) 高齢者地域活動推進(元気広場) (通年 箕島公民館 350人)
- (14) 地域活動推進(グラウンドゴルフ・ミニ松竹梅・料理教室)
(7月~2月 箕島公民館ほか)



【防災訓練】



【しめ縄づくり】



【とんどまつり】

成果

地域福祉活動などの行事を通して、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することで、地域の課題解決や地域の活性化を図るための意識を高めることができた。

課題

行事の参加者が固定化しないよう、今まで以上に多くの住民の参加を促進し、地域の活性化につながるように広報活動等に取り組む必要がある。

スーパァッフ!輝くまちづくり

(箕島学区)

第32回 箕島ふるさとまつりを開催しました!! (11月18日(日))

【力を合わせて準備の様子】



【体育館では】



芸能発表とビンゴゲーム



【グラウンドでは】

昔の遊び



箕島でとれた野菜がいっぱい!!
豚汁の無料配布



【公民館内では】

書や絵画など学区のみなさんの力作の展示・農機具の展示



地域住民のふれあいと、子どもから高齢者までの誰もが交流できるまつりとして
みんなの力で続けることができている喜びを感じてもらえる行事の1つだと思っ
ています。

| | | | |
|-----|----------------|-----|-------|
| 団体名 | 桜丘学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 稲葉 伸生 |
|-----|----------------|-----|-------|

(問合せ先) 084-924-2584 (桜丘公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) グラウンド・ゴルフ大会 (3月10日 桜丘小学校グラウンド 40人)
- (2) 料理教室 (4月22日, 12月9日 奈良津コミュニティセンター 46人)
- (3) ふれあい交流事業 (4月22日, 12月9日 奈良津コミュニティセンター734人)
- (4) おこまり相談 (週3回火・木・土 奈良津コミュニティセンター 延べ400人)
- (5) 子ども広場ダンス教室 (土, 奈良津コミュニティセンター 延べ100人)
- (6) 健康ウォーキング大会(11月11日 桜丘小学校から蔵王山までの往復 165人)
- (7) 地域安全パトロール (4月~3月土日祝日以外 356回 学区内 延べ725人)
- (8) 安全啓発活動 高齢者交通安全教室(3月13日奈良津コミュニティセンター40人)
- (9) 防災啓発活動(6月17日 桜丘小学校 412人, 11月25日 学区内 214人)
- (10) 環境整備
 - ・花壇整備 (年3回 休園中桜丘幼稚園ほか 延べ32人)
 - ・環境づくり活動 (6月3日 御手洗川清掃 30人, 11月11日 蔵王山165人)
 - ・ばらの育て方講習 (2月3日 休園中桜丘幼稚園ほか 21人)
- (11) 伝承文化
 - ・歴史講座 (9月29日 桜丘小学校体育館 105人)
 - ・しめ縄づくり (12月24日 奈良津コミュニティセンター 90人)
 - ・ミニ門松づくり (12月24日 奈良津コミュニティセンター 103人)
- (12) とんど制作
 - ・とんど制作(11月3日~12月22日奈良津コミュニティセンター延べ260人)
 - ・とんど展示 (12月23日~1月13日 奈良津第一公園)
 - ・とんど祭り (1月14日 桜丘小学校グラウンド 330人)
- (13) 夏送りのタペ (8月25日 桜丘小学校グラウンド 約1,800人)
- (14) コミュニティ育成(ごみ分別啓発・納税推進含む) (通年 奈良津町自治会ほか)
- (15) 広報活動 (ポスター, 回覧, チラシ 桜丘公民館)
- (16) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 桜丘公民館)
- (17) 地域まちづくり計画に基づく事業

守ろうよ!
あの子もこの子も
みんなの子



地域安全パトロール

成果

まちづくり事業を実施する中で7つの各事業推進部会や各種団体の連携が深まり、計画的な事業運営ができ、地域住民のふれあい交流が図られている。

課題

次世代へ事業運営の継承をしていくための工夫が必要である。

スーパァッ!輝くまちづくり

桜丘学区 夏送りの夕べ開催!

ステージ発表、抽選会、模擬店と
す・べ・て 手作りのイベント!



会場からの参加者と一緒に踊る
備後フォークダンス倶楽部 ♪



【地域まちづくり計画推進事業】

記念誌を作成しました!

記念誌

2016年度から3年間で桜丘学区の歴史や文化を学ぶ中で、地域活動の現状を認識するとともに歴史・文化の学習会等を開催し、今年度はその集約として「わがまちの地域活動と歴史・文化の継承」という記念誌を発刊した。

記念誌はわがまちの地域活動として5つの主要事業を中心に置き、日常的な取組のある7つの各部会の活動を紹介している。

次に「桜丘の歴史」を「備陽史探訪の会」田口義之会長に歴史資料として古代から現代に至るまでを国内や備後全体の動きを織り交ぜての詳細執筆をお願いした。

また、田口義之会長の指導による、歴史探訪から見るわがまちの「身近な史跡」「地名からみる歴史」「川と街道からみる歴史」等など、現在につながるこの地の特性的な事象を交えながら、歴史探訪ウォーキングや歴史探訪連続講座から学んできたことなどを掲載している。

また、学区内の歴史に詳しい方々に幼少期の懐かしい思い出や歴史などを寄稿してもらったものなどを綴り、過去・現在・未来と連続した時空間の中で遺跡・建造物を歴史の語り部として今後も大切に守りながら、次世代に歴史・文化を継承し、今後も魅力あるまちづくりを築いていく。

| | | | |
|-----|-----------------|-----|--------|
| 団体名 | 川口東学区まちづくり推進委員会 | 代表者 | 桑田 萬智雄 |
|-----|-----------------|-----|--------|

(問合せ先) 084-953-5049 (川口東公民館)

●○地域まちづくり推進事業○●

事業内容

- (1) 防犯活動 (通年 川口東学区内 登校時見守り・夜間パトロール)
- (2) ふれあいまつり (11月11日 川口東小学校 500人)
- (3) 子ども教室 (通年 川口東小学校ほか 130人)
- (4) 自主防災活動 (通年 川口東学区ほか)
- (5) 公衆衛生活動 (通年 川口東学区内)
- (6) ふれあい・健康づくり (通年 川口東学区内・緑町公園ほか 延べ390人)
- (7) 夏まつり (8月4日 川口東小学校 運動場 500人)
- (8) シニア活性化 (通年 竹ヶ端運動公園ほか 延べ170人)
- (9) とんどまつり (1月13日 川口東小学校運動場 200人)
- (10) 子どもコミュニケーション (10月28日 170人)
- (11) コミュニティ育成 (通年 川口東第一町内会ほか)
- (12) 子どもまちづくり (通年 川口東公民館ほか)
- (13) マイライフ東川口 (通年 川口東公民館ほか 延べ350人)
- (14) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 川口東公民館)



夏まつり



子どもまちづくり委員会
「ねぶかっちいかふえ」



とんどまつり

成果

新興住宅地である川口東学区では、夏まつり・ふれあいまつりなどの行事を通じ、また、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することで、地域でのつながりの必要性を感じた。子どもまちづくり委員会のまちづくり推進委員会への加入により今までとは違った活動を期待し、今後は川口東学区の歴史を調べ学区をアピールしていきます。

課題

まだまだ学区でのコミュニケーションの希薄化がある中、子ども会及び町内会未加入者への広報活動を工夫し、加入率のアップと行事の統合化を行い、役員負担を減らす。また参加者の固定化の改善、学区住民の課題解決に向けた取組を行い、青年層の活躍の場を増やすことにより世代間のつながりを深める。

ゆうゆうサロン（旧川口保育所）の活用 世代間交流の拠点となる

川口東学区まちづくり計画ではじまった「ゆうゆうサロン」。ボランティアさんの入れるおいしいコーヒーとたわいのない会話、時には小さなお客様たちの訪問などで賑わっています。4年たった今もますます学区の世代間交流の場として活躍しています。



芋苗の植え付け



芝桜を植えました。
保育所の子どもたちが見学にきました。



操体法の体験



音楽コンサート

おもちゃサロン 保護者も子どもも楽しい時間!



おもちゃを囲んでワイワイ



料理教室



体にやさしいヨガ体験



保健師さんによる育児座談会

ふれあい・健康づくり事業の一環として毎月第三水曜日に子どもとその保護者が気軽に立ち寄り、交流の場となっている「おもちゃサロン」。毎回、さまざまな事業を行い、保護者の情報交換の場として役立っています。